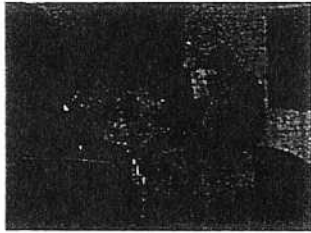


[5] 次のA～Dのピカソ作品について、下の(1)～(3)の問いに答えなさい。



A



B



C



D

- (1) 解答欄の制作年に描かれた作品をそれぞれ1つ選び、記号で書け。
- (2) 「青の時代」といわれる時期に描かれた作品を1つ選び、記号で書け。
- (3) ピカソがCの作品を描く上で、アフリカの仮面などのどのようなところに影響を受けたのか、簡潔に書け。

[6] 金属工芸について、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

- (1) 次のア～ウは、それぞれどのような技法か、簡潔に書け。
 - ア 鍍金
 - イ 槌起
 - ウ 彫金
- (2) 焼きなましは、何のために行うのか書け。
- (3) 金属板でレリーフを打ち出す時、制作意図に反して、たがねで作品に穴を開けてしまった。その原因と思われることを2つ書け。

[7] 次のA～Cの作品について、下の(1)～(4)の問いに答えなさい。



A



B



C

- (1) A～Cの作者名を書け。
- (2) Aの作者が影響を受け、彫刻の道に入るきっかけとなったフランスの彫刻家名と、その作風について簡潔に書け。
- (3) Bの作者が図の作品を描いた頃に影響を受けた、ルネサンス期の細密表現を特徴とするドイツの画家名を書け。
- (4) A、Cの作品を生徒に鑑賞させる場合、表現上の特徴をどのように説明するか、簡潔に書け。

[8] 次のア、イの条件で、二点透視図法を使って、輝く未来を感じさせるモニュメントを描きなさい。

- ア 解答用紙の消失点を利用し、作図のための補助線は残すこと。
- イ 立体の大きさは自由であるが、バランスよく配置すること。